

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	音楽基礎1（ノーテーション）		
科目基礎情報						
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース	開設期		
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数		
単位数	2 単位			授業形態		
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。					
担当教員情報						
担当教員	杉山 泰	実務経験の有無・職種	有 ミュージシャン			
学習目的						
この授業を受講する学生は、音楽における世界共通のコミュニケーションツールである楽譜について学んでいく。プレイヤー科の授業なので、まずはしっかり譜面を読む、読譜能力を養うことを中心に重点をおいて授業を進めていく。しっかり楽譜が読めるようになってから、楽譜を書くことに進んで行くことになります。この授業で学ぶことは、音楽理論や専攻実技の授業において確実にその進歩を速め、理解を深めることになります。						
到達目標						
自分の専攻楽器で初見演奏ができるようになる。リードシート、マスターリズムの作成ができるようになる。アンサンブルにおける他の楽器のパートを把握できるようにする。						
教育方法等						
授業概要	ソルフェージュの授業と連動して、リズムやメロディーを細かく詳しく確実に読譜し、実際に自分の専攻楽器で楽譜を演奏できるよう、その準備と解説を行う。苦労せずにノートを取る事が出来るレベルの読譜力と写譜力。根本的な仕組みを理解した上で正しいリズム表記。					
注意点	筆記用具は楽譜を書きやすい鉛筆を準備する。五線紙を必ず持参。毎回の課題の提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は進級できない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する			
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する			
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画（1回～15回）						
回	授業内容	各回の到達目標				
1回	楽譜についての基礎知識	五線紙の説明 ト音記号 ヘ音記号				
2回	リズム譜①	4分音符 8分音符 を中心としたもの				
3回	リズム譜②	4分休符 8分休符 2分休符 全休符				
4回	リズム譜③	音符と休符の混ざったもの				
5回	リズム譜④	16分音符 16分休符				
6回	リズム譜⑤	3連譜				
7回	復習テスト	課題のリズム譜を使用して確認テスト				
8回	音程プラスリズム譜①	1オクターブ ハ長調の演奏				
9回	音程プラスリズム譜②	1オクターブ ハ長調の演奏 リズムをやや難しく				
10回	音程プラスリズム譜③	半音階# bを含む読譜				
11回	音程プラスリズム譜④	メロディーの読譜				
12回	音程プラスリズム譜⑤	簡単な和音の読譜				
13回	曲の演奏①	課題曲の演奏 リハーサル				
14回	曲の演奏②	課題曲の演奏 リハーサル				
15回	曲の演奏・発表	全体で発表し評価しあう				